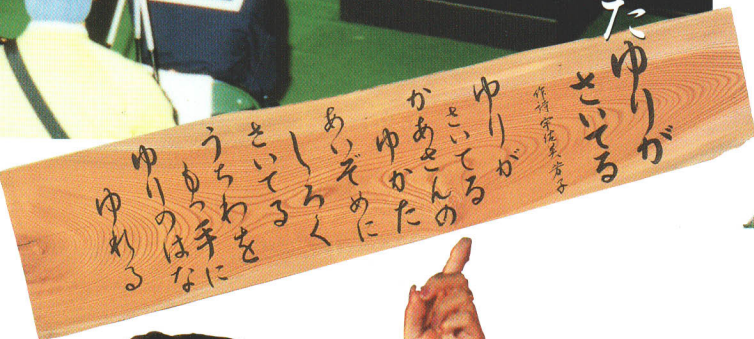


広野町の美しい景観からは、「汽車」や「とんぼのめがね」など多くの童謡が生まれています。これにちなみ、「ひろの童謡まつり」が平成六年から開催されています。このフェスティバルでは古くから歌い継がれてきた童謡や、全国からの応募作品から生まれた童謡が、童謡歌手と町内各団体の共演により披露されます。平成十年からは歌唱コンクールが加わり、ますます「童謡に親しむ町」として広く知られるようになりました。



町から生まれたゆりが
優しい感動、
心の音が
育む童謡。



童謡「とんぼのめがね」は、昭和26年にNHK東京放送の「ラジオこどもの歌」で毎日歌われ、全国に広がりました。この「とんぼのめがね」歌碑は、「ひろの童謡まつり」を記念して平成6年に建立されたものです。

